



シェフィールド市庁舎。前の公園ではたくさんの人が余暇を楽しんでいる。



シェフィールドの街を走るトラム。

私の一番の思い出となっているのが、サークル活動のゴスペルです。歌好きな私がキリスト文化体験でもしてみようと思っ

て始めたゴスペルで、イギリス人の友達にレポートを添削してもらったり、他の国からの留学生と励まし合ったりしたおかげで乗り越えることができました。

この1年で出会った友達、美しい風景、素敵な思い出。どれも日本では得ることのできない私の宝物になっています。

したが、メンバーはとても親切で愉快な人たちがばかりで、すぐに私も溶け込むことができました。週に2回の練習日に加えて、ウェディングで歌ったり、大学の近くの公園や教会でコンサートをしたりと、とても貴重な体験ができました。ゴスペルの友達は帰国した今でもコンタクトをとり続けています。

九大生が案内する世界のキャンパス

留学先大学

# シェフィールド大学

教育学部・4年 岩田 菜穂(いわた なほ)

シリアルとミルクティーの朝食をとって大学寮を出発し、時々リスが現れる通学路をのんびり歩く。授業の合間には友達と学内のカフェでお喋り。帰り道には八百屋のお兄さんとお喋りをし、寮のキッチンでイギリス人のフラットメイトと話をしながら料理をする。これが私のシェフィールドでの日常でした。このような日本の大学とは全く違った環境で、私は交換留学生として1年間を過ごしました。



ゴスペルメンバーと結婚式が行われた教会にて

### 大学の特色

シェフィールドはイングランド中部に位置する工業都市で、人口52万人のイギリス第5位の街。鉄鋼業や刃物製品が有名。首都ロンドンやその他の街へのアクセスがよいことも魅力。たくさんの丘や川を持つ自然豊かな街で、中でも有名なのが、街の南西部に広がるヒースティストリフトという広大な国立公園。美しい景色が広がる丘陵地帯で、老若男女問わずハイキングを楽しんでいる。

街の中心部から徒歩で約15分のところにあるシェフィールド大学はイギリスでも屈指の総合大学。イギリス全土からの学生に加え、世界128カ国からの多くの留学生も有しており、学生数は約2万5千人。ヨーロッパにおける日本研究のパイオニアとしても知られており、日本研究がとて盛んな大学としても知られる。大学には囲いや門がなく、街の中にキャンパスが点在している、大学が街の中に溶け込んでいる。イギリスNo.1の学生組合を持つていて、大学内のバーやデイスコ、カフェなども学生によって運営されている。



シェフィールド大学のFirth Court。赤レンガ造りの趣ある建物。

交換留学について詳しく知りたい方は、「九大生のための海外留学情報」(<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/>)をご覧ください。過去の交換留学生による報告書も大学毎にたくさん掲載しています。